

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 D-20-1-5
事業名 津波監視カメラ整備事業
事業費 総額 43,050 千円 (工事請負費：43,050 千円)
事業期間 平成 25 年 9 月～平成 26 年 3 月
事業目的・事業地区 津波発生時の初動体制を整えるため、海岸付近の中学校屋上と、高台の高等学校の計 2 箇所に、津波や海岸付近の状況を確認するカメラを整備することで、潮位変動等を遠隔により確認することが可能となる。
事業結果 ■津波監視カメラ 2 箇所 ①高萩中学校屋上（高萩市高浜町 1 丁目 77） ②高萩高等学校（高萩市高萩 1111） 高萩市役所、高萩消防本部に津波監視カメラの映像録画機能を有するレコーダー及び、コントロール機能を有する映像確認用モニターを設置し、津波浸水の恐れがある海岸（有明、高浜海岸）を望める中学校及び高校にカメラを設置することで、24 時間体制で監視することが可能となった。
<div data-bbox="225 1012 730 1339" data-label="Image"><p>高萩中学校カメラ</p></div> <div data-bbox="839 1012 1345 1339" data-label="Image"><p>カメラ映像</p></div>
事業の実績に関する評価 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 津波監視カメラの整備により、津波、海岸の状況をリアルタイムで把握することが可能となった。 平成 28 年 11 月 22 日の津波発生の際は、2 台のカメラにより潮位の上昇等を確認することで、市民等への的確な広報に努めることができた。 ② コストに関する調査・分析・評価 津波監視カメラの設置箇所については、公共施設に設置することで、用地買収費用又は借地料が不要となったため、コストを抑えることができた。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 本事業については、既設の河川河口に設置しているカメラの事業者と随意契約することで、同システムに組み込むことが可能となりモニターなどが不要なく、整備コストを抑えることができた。 また、実施期間についても用地交渉等を必要としなかったことから、当初予定した、平成 25 年度内に完了することができた。
事業担当部局 茨城県高萩市市民生活部危機対策課 電話番号：0293-23-2215